

# 状況に応じたメルルを考



甲賀市から発表される避難情報(避難準備情報、避難勧告、避難指示)に従い行動しましょう。 また、雨の降り方や周辺の状況から"あぶない"と感じたら、自分から進んで早めに避難をしましょう。

発表雨量基準 (彦根地方気象台資料より)

平 坦 地:1時間雨量25mm 平坦地以外:3時間雨量90mm

### 記録的短時間大雨情報 大雨洪水警報

1時間雨量90mm



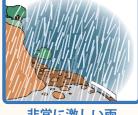




強い雨 (1時間に20~30mm)



激しい雨 (1時間に30~50mm)



平 坦 地:1時間雨量 50mm

平坦地以外:3時間雨量170mm

(1時間に50~80mm)



猛烈な雨 (1時間に80mm以上)

雨による大規模な災害の発生する 小規模のがけ崩れが始まります。危険な地域では、避難の準備が必要です。 多くの災害が発生します。



側溝や下水、小さな川があふれ、 山崩れ・がけ崩れがおきやすくなり、

揺れがおさまったら、ため池のすぐ下流にお住まいの方や作業中の方は、高台やため池から離れた場所へ避 難しましょう。外への避難が困難な場合は、家の2階のため池とは反対側の部屋へ移動しましょう。

### ☆ 自宅に留まることも選択肢の一つ

浸水の中を避難することはとても危険です。浸水がすで に始まっている場合や、自宅がため池から離れており浸 水被害が小さいと予想される場合は自宅に留まり、2階 へ避難するということも選択肢の一つです。

# 家屋の浸水を軽減する方法

40リットル程度の容量のゴミ袋を二重に して、中に半分程度の水を入れて閉めます。 これをダンボール箱に入れ、連結して使用します

# 『ゴミ袋による簡易水のう』

# 避難をする時に注意すること

### ◆ため池決壊以外の災害も意識する

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で右図のような災 害も発生している可能性があることに注意して避難しましょう。

### ◆危険な場所は避ける

できるだけ狭い道や塀ぎわ、川や水路の近くなどは避け、安 全な広い道を選んで避難しましょう。

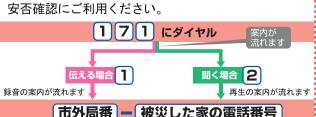
## ◆浸水し始めたら無理をしない

歩ける水深の目安はひざくらいまでです。水深が浅くても流れ が速くなると大変危険なので、無理をしないようにしましょう。



### 災害用伝言ダイヤル 171

大規模な災害が発生したときの「声の伝言板」です。 安否確認にご利用ください。



### 「市外局番 📕 被災した家の電話番号)

※被災地の人は自宅の電話番号を、

# 質市ため池ハザードマップ

# 川合谷池版

このマップでは、三大寺地区にある川合 谷池が決壊し、全ての貯水量が流出する 状況を想定しています。

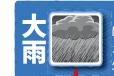
# いざという時あわてないために、家族の連絡先を記入し 緊急時の集合場所、避難場所を決めておきましょう。 わが家の防災メモ 生年月日 血液型

## 避難経路図

ご自身が避難する際の経路を記入してください。

# 表について知るう

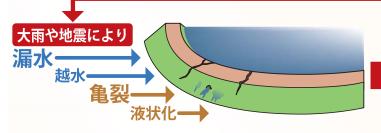
# ズため池決壊の原因と起こり方



ため池の水位が急上昇することで、堤防 に水が浸透し漏水が発生したり、堤防を越 えた水の勢いで浸食されたりして決壊が発



揺れにより堤防に亀裂が生じ、そこから 漏水が発生したり、地盤の液状化により堤 防が大きく変形したりすることで決壊が発





淡路島

### <u>平成16年 台風23号</u>

大雨により淡路島内の1,299箇所のため池が 被災し、181箇所のため池が決壊しました。

洲本市では、ため池決壊に伴う河川増水により 2名の犠牲者が出ています。



### **東北地方太平洋沖地震**(平成23年3月11日)

震度6弱の揺れで、山の上にある藤沼湖が決壊し、 死者・行方不明者8名を出す被害となりました。

- 地震発生から20~30分後に決壊。
- 田植え前で満水状態であった貯水が全て流出。
- 下流の集落に土石流となって押し寄せた。



# 甲賀市ため池ハザードマップ

# 川合谷池版

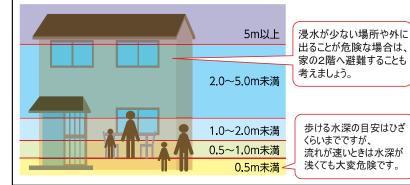
### 【ため池ハザードマップについての説明】

- ため池の水が満水状態で決壊し、全ての水が下流へ流れてきた場合の想定 最大浸水深を示しています。
- 地震単独でのため池決壊を想定しており、大雨と重複した場合の想定はしていません。
- ・谷合にあるため池のため、堤高が最も高い堤体中央部が決壊するものとして検討しています。
- 解析結果は、浸水範囲がやや大きくなる傾向があります。現地の地形条件等から、破線 [\*\*\*\*\*] で示している範囲を地震時に想定される浸水区域として示しています。ただし、大雨時には周辺の河川等が氾濫し、この青破線を超えて着色した範囲に浸水することも考えられるので留意が必要です。
- 参考情報として大雨時に発生することが予想される土石流の危険区域(甲 賀市防災マップによる)を記載しています。大雨時には土石流が発生する 可能性がありますので、避難する場合には周辺状況に留意が必要です。

### 【ため池決壊時の被害軽減のポイント】

- これまでに経験したことのない大きな地震があった場合は、浸水する場所 からすぐに避難する行動が重要です。
- ■非かんがい期には、ため池の水位を下げることも重要です。

### 浸水時の最大浸水深〔色の区分〕



### <u>浸水到達時間</u>



ため池が決壊してから水が到達するまで の時間

(地震が発生してからの時間ではありません)

### 土砂災害危険区域



急傾斜地の崩壊



土石流(参考)

地震時に想定される浸水区域

### 危険箇所・過去の被災箇所



住民の方から伺った地域の危険箇所や過去 に災害があった箇所

### 避難所



### 一次避難所

身近にある地域の集会所等で、 まず最初に避難する施設



### 少避難可

広域的な避難や大規模な収容が 必要な場合に開設される施設

